

昭和21年7月10日第3種郵便物認可

# 田辺男子が4位

## 県高校バレー新人大会

県高校バレーボール新人大会(県高校体育連盟バレーボール専門部主催)の準々決勝から決勝までがこのほど、和歌山市であった。男子の部で田辺が4位に入り、県総体のシード権を獲得した。

予選グループ戦と、決勝トーナメントの1、2回戦をした。男子の準々決勝で、田辺は田辺工業にセットカウント2(22-25、25-8、25-17)1で勝った。準決勝で開智に0(8-25、9-25)2で敗れ、3位決定戦では海南に0(18-25、21-25)2で敗れた。優勝は開智で25年連続2回目、準優勝は和歌山工業。田辺男子の線崎奏夢主将



県新人大会で4位に入った田辺男子

(2年)は「けが人が多くて、つなぎを意識し万全の状態ではなく、田辺工業で思い切り攻めることができ、3位決定戦は勝ちきれない。3位決定戦は勝ちきれない。3位決定戦は勝ちきれない。」と話している。

女子の紀南関係では、8強に熊野と近大新宮が残っていたが、準々決勝で熊野は箕島に0-2、近大新宮は和歌山南陵に0-2で敗れた。優勝は和歌山信愛で2年連続34回目、準優勝は開智、3位は箕島、4位は和歌山南陵だった。